

# みなみん

学校標語 「笑顔かがやき 優しさいっぱい」

令和4年6月24日  
練馬区立南田中小学校  
みなみん学級だより  
NO.11



今週は、子供たちにとって一大イベントである、ジャガイモ掘りが行われましたので、その様子をお伝えいたします。

## ☆ジャガイモ掘り☆（6月22日（水））

雲の多い日であったため、日差しの暑さを感じることなく、活動しやすい気候の中、ジャガイモ掘りを行いました。6畝あるので、1畝ずつ班ごとに掘りました。茎を引っ張って抜いてみると、根っこにたくさんのジャガイモが付いていて、それを見た子供たちは、「わー、イモがこんなにたくさん付いている！」とびっくりしたり喜んだりしていました。抜いた茎の近くを掘ってさらにイモが出てくると、「あったー！」と、大きな声を出していました。初めてジャガイモ掘りをする子は、1個見付けるたびに、「先生！見て、見て！」とうれしそうに報告してくれました。また、「このジャガイモをポテトサラダにしたら、美味しいだろうな。」とか、「私、このジャガイモで、カレーを作りたいわ！」と、調理のことを思い浮かべながら掘っている子供たちもいました。ジャガイモを収穫する喜びだけでなく、それを使うことまで考えるなんて、みなみん学級で体験活動をいろいろと行っているからこそその言葉だな、と思いました。

男爵イモは、ちょうどよい大きさのものがたくさんとれました。メークインは、少し小ぶりかな、と思う大きさでしたが、数はたくさんありました。本日、持ち帰っています。子供たちも「みなみんの畑でできたジャガイモだよ。」と家族のみんなに報告すると思います。どうぞ、ご家族で味わって食べていただくと、子供たちも喜ぶと思います。

ジャガイモ掘りが終わってからは、サツマイモの周りの草むしりをしました。秋には、サツマイモの収穫もあります。「雑草が生い茂ってしまうと栄養が取られてしまい、サツマイモが大きくなるから、今のうちに雑草を抜こう！」と言って、子供たちは頑張って草むしりをしていました。途中、こまめに水分補給をしながら、畑の活動を十分に行いました。

本日、算数の学習でジャガイモの数を数えたり重さを量ったりすることもできました。別紙で「ジャガイモを活用した取組について」の手紙を配布いたしました。持ち帰ったジャガイモを使って、子供たちのできることに取り組ませてください。よろしくお願いいたします。

